

洪水時の雨量・水位の情報提供について

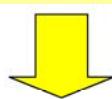
洪水時の雨量・水位の情報提供

- ・水防法の一部改正(平成17年7月施行)
- ・水位情報の公表(WINC2)
- ・避難の目安になる水位の設定(特別警戒水位)
- ・浸水想定区域の指定・公表
- ・洪水ハザードマップの作成

水防法の一部改正(平成17年7月施行)

平成16年の新潟や福島、福井での集中豪雨を契機に
(急激な変化に対する対応の遅れ)

- ・局地的集中豪雨により、中小河川における被害が多発
- ・避難勧告等を行う基準が不明確で逃げ遅れが発生
- ・災害時要援護者の被災が多い



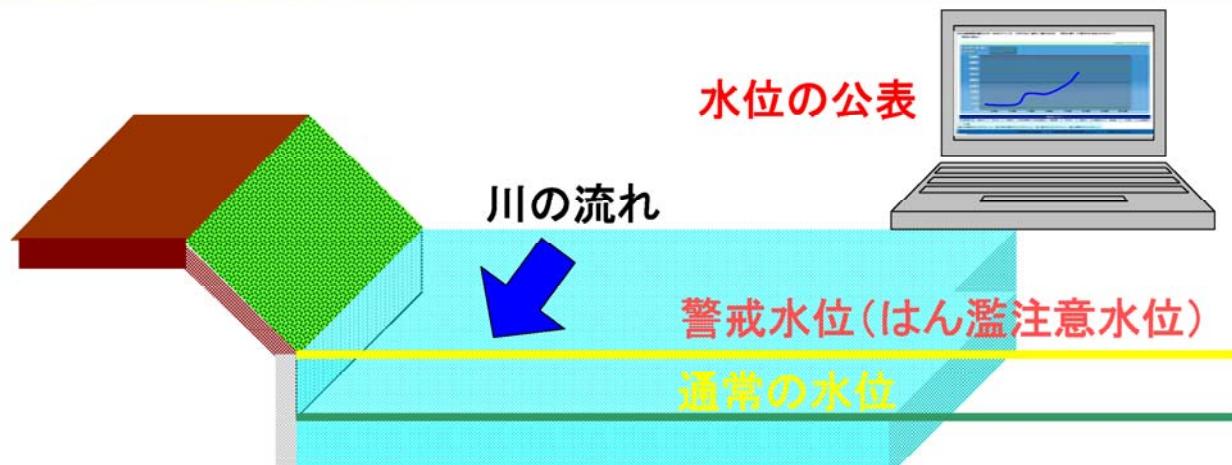
(対応策)

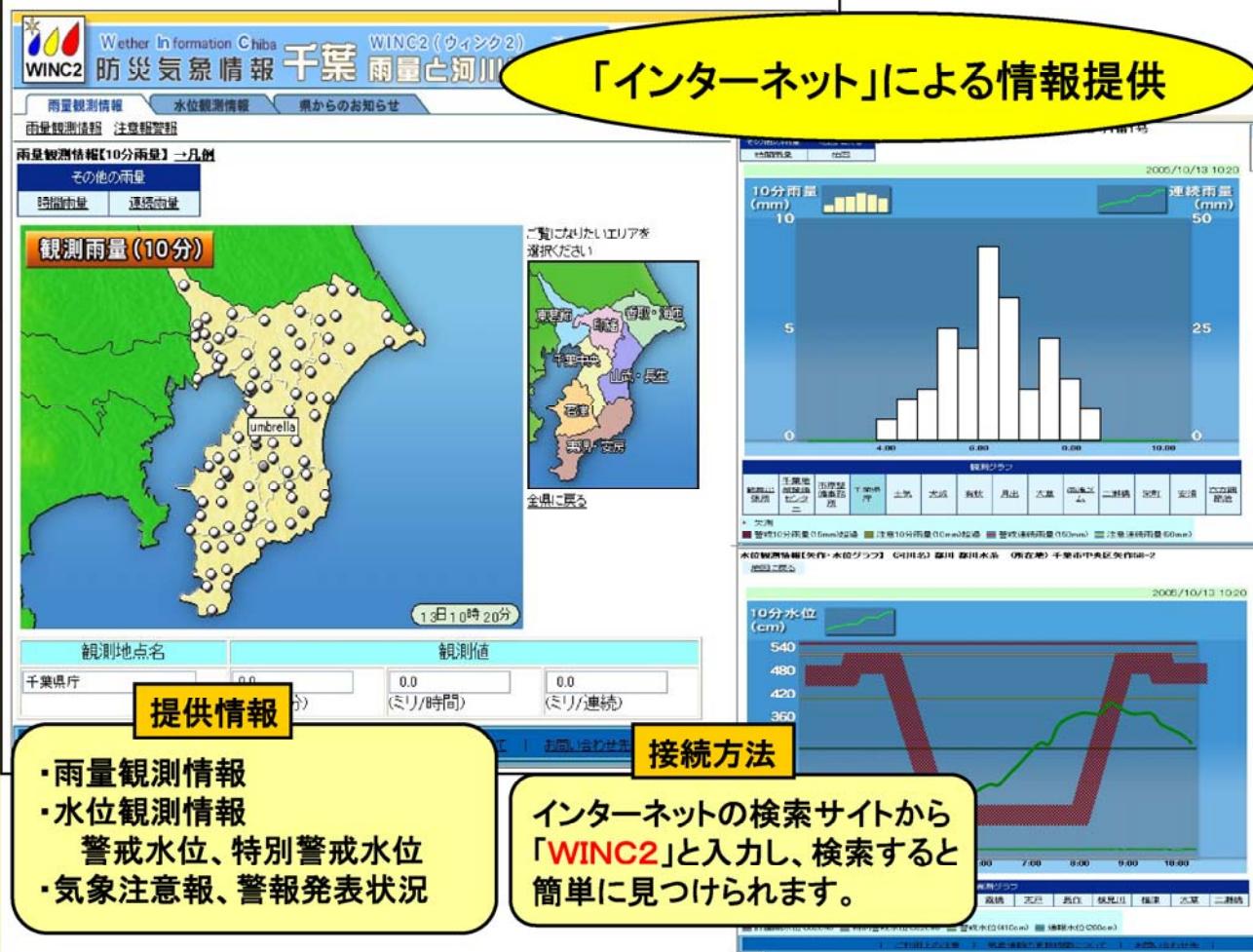
- ・水位情報の公表(警戒水位への到達を公表)
- ・避難の目安になる水位の設定(特別警戒水位)
- ・浸水想定区域の指定・公表
- ・洪水ハザードマップの作成と情報伝達体制の確保

水位情報の公表

水位の通報及び公表(第12条の2)

警戒水位(はん濫注意水位)を超えるときは、その**水位の状況**を公表しなければならない。



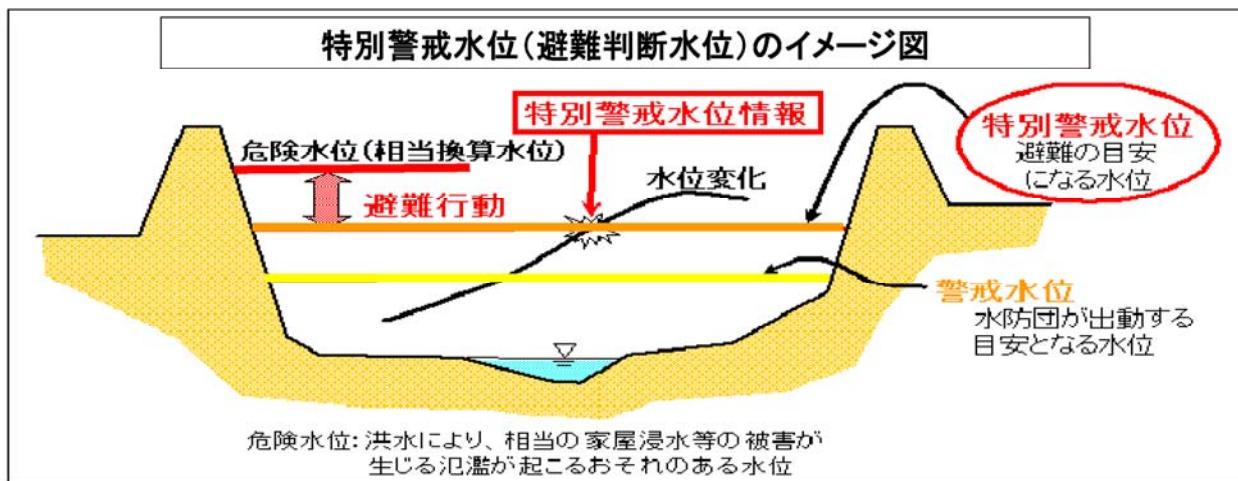


避難の目安になる水位の設定



知事が行う水位情報の通知及び周知(第13条の2)

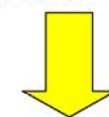
水位情報周知河川について、**特別警戒水位(避難判断水位)**を定め、水位がこれに達したときは水防管理者に通知するとともに、**必要に応じ報道機関の協力を求めて、これを一般に周知させなければならぬ。**



栗山川の特別警戒水位

平成19年9月3日
栗山川を水位情報周知河川に指定

特別警戒水位に到達



- ・自動的に関係機関(県・市)に水位到達情報を伝達
- ・報道機関へも県庁報道監を経由して情報提供



観測所名	警戒水位(はん濫注意水位)	特別警戒水位(避難判断水位)	はん濫危険水位
芝崎	2. 50	3. 10	3. 76

凡例

▲ 水位観測所



浸水想定区域の指定・公表

浸水想定区域(第14条)

洪水時の円滑かつ迅速な避難を確保し、水災による被害の軽減を図るため、河川がはん濫した場合に浸水が想定される区域を**浸水想定区域**として指定するものとする。

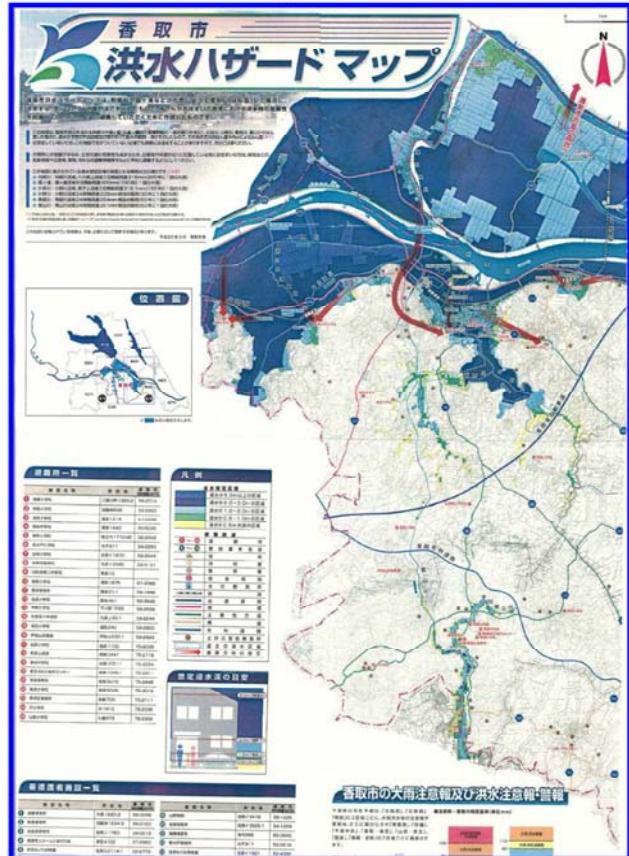


洪水ハザードマップの作成

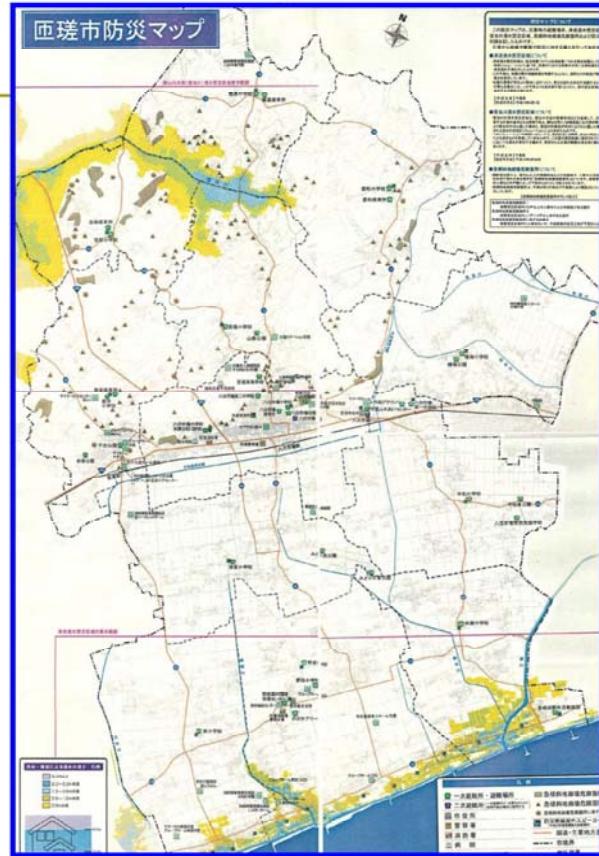
浸水想定区域における円滑かつ迅速な避難を確保するための措置(第15条第4項)

浸水区域をその区域に含む市町村の長は、**情報の伝達方法、避難場所などを記載した印刷物**の配布その他必要な措置をとらなければならぬ。

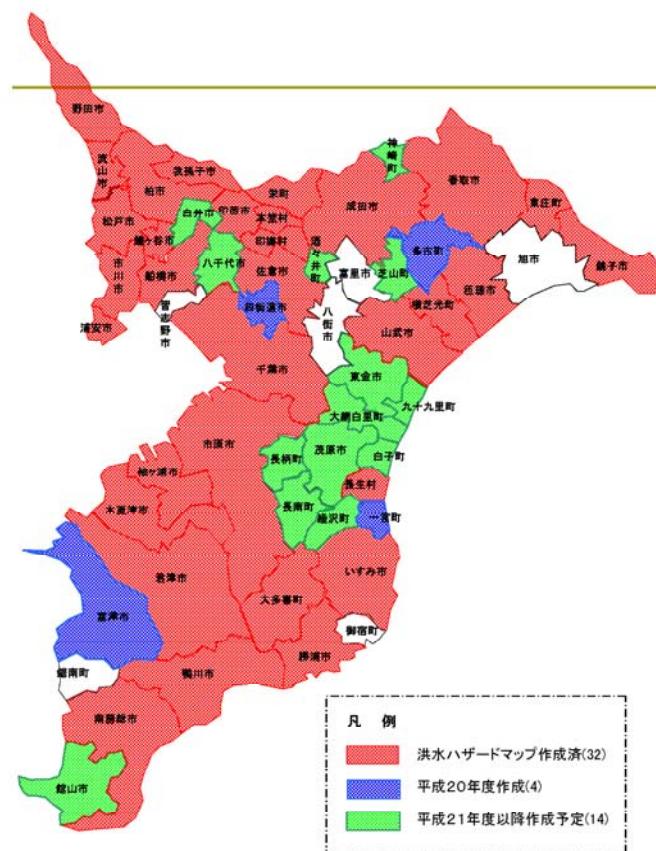
香取市
洪水ハザードマップ



匝瑳市
洪水ハザードマップ



洪水ハザードマップ作成状況



平成19年度まで

野田市、流山市、松戸市、
千葉市、成田市、香取市、
市原市、袖ヶ浦市、木更津
市、いすみ市、鴨川市等

..... 32

平成20年度予定

富津市、多古町等… 4

※今後数年内に、浸水
想定区域内の50の市町村
で作成する予定